

承認第 4 号

専決処分事項の承認を求めることについて

下記の事項について、緊急執行を要したので、地方自治法（昭和 22 年法律第 67 号）第 179 条第 1 項の規定により、別紙専決処分書のとおり処分したので、同条第 3 項の規定により報告し、議会の承認を求める。

記

1 阪南市専決第 6 号（令和 7 年 3 月 31 日専決）

阪南市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例

令和 7 年 6 月 10 日提出

阪南市長 上 甲 誠

阪南市専決第 6 号

専 決 処 分 書

下記の事項について、地方自治法（昭和 2 2 年法律第 6 7 号）第 1 7
9 条第 1 項の規定により、別紙のとおり専決処分する。

記

- 1 阪南市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を
改正する条例の一部を改正する条例

令和 7 年 3 月 3 1 日専決

阪南市長 上 甲 誠

阪南市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例
の一部を改正する条例の一部を改正する条例

阪南市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例（令和6年阪南市条例第32号）の一部を次のように改正する。

第2条中第15条の2の改正規定の次に次のように加える。

第17条第4項中「当該額に100分の6を乗じて得た額」を「給与条例第15条の2第2項の規定の例により計算した地域手当の月額」に改める。

附 則

この条例は、公布の日から施行する。

阪南市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例新旧対照表

改 正 後	改 正 前
<p>第1条 略</p> <p>第2条 阪南市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を次のように改正する。</p> <p>第15条第2項中「、6月に支給する場合には100分の122.5、12月に支給する場合には100分の127.5」を「100分の125」に改める。</p> <p>第15条の2第2項中「、6月に支給する場合には100分の102.5、12月に支給する場合には100分の107.5」を「100分の105」に改める。</p> <p><u>第17条第4項中「当該額に100分の6を乗じて得た額」を「給与条例第15条の2第2項の規定の例により計算した地域手当の月額」に改める。</u></p>	<p>第1条 略</p> <p>第2条 阪南市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を次のように改正する。</p> <p>第15条第2項中「、6月に支給する場合には100分の122.5、12月に支給する場合には100分の127.5」を「100分の125」に改める。</p> <p>第15条の2第2項中「、6月に支給する場合には100分の102.5、12月に支給する場合には100分の107.5」を「100分の105」に改める。</p>